

～東日本大震災と津波の記憶を千年先の未来に伝える～  
津波発生時の速やかな避難行動を啓発する  
第8回「新春 韋駄天競走」  
いだてんきょうそう

日蓮宗仙寿院(大只越町/芝崎惠應住職)では、東日本大震災の記憶と津波発生時の教訓を込めた、  
第8回「新春 韋駄天競走(いだてんきょうそう)」を2021年2月に開催いたします(節分追儺会と併催)

東日本に大きな被害をもたらした2011年3月11日の地震そして津波。その記憶と教訓を次の世代に伝えるための取組みが各地で行なわれていますが、少しずつ風化する事は簡単には避けられません。千年に一度とも言われた震災の記憶を長く後世に伝えるため、私たちは古くから行なわれ、地域に密着した「節分追儺会(せつぶんついなえ)」の中の行事として『韋駄天競走』を企画し、関係各位のご協力のもと2014年より開催しています。

津波が到達した市街地から、避難所でもある仙寿院まで競走する事で迅速な避難の意識を啓発する試みは、各方面からのご賛同と多くのご協力のもとで、これまで7回の開催を重ねて参りました。

今年は、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るうこの状況下で開催をするべきか大変悩みましたが、“どんな時でも災害は起こり得る”という事をあらためて意識する機会でもあると考え、感染症に対する各種対策を講じたうえで実施する事といたしました。全体的に規模を縮小するため例年とは異なる点が多くなりますが、最大限の対策を施しつつ、“避難意識の啓発”という目的をしっかりと果たせる体制で実施いたします。

『新春 韋駄天競走 (節分追儺会内)』

日時 : 2021年2月7日(日) 10:00頃～

会場 : 日蓮宗 仙寿院 (岩手県釜石市大只越町 2-9-1)

開催部門 : ①親子の部(親+小学生以下の子供 ※低学年以下優先) 15組 30名程度  
②小中学生の部 20名程度 ③一般の部(高校生以上・男女混合) 20名程度

参加資格 : 釜石市内に在住の方、通勤・通学及び各種活動団体に所属されている方  
ただし1月24日(日)以降に県外に行かれる予定のある方のエントリーは不可

参加方法 : メール・FAXによる事前エントリー形式、先着順/当日受付なし

受付期間 : 2021年1月7日(木)～23日(土)

集合場所 : 釜石市只越町・消防団第一分団 第三部屯所(只越集会所)

◇津波が到達した街中をスタート地点とし、高台にある避難場所(=仙寿院)まで駆け上がることで、避難所まで逃げれば助かる事とランドマークの位置を知らせ、逃げるといいこと<福>がある

=生き延びることができる、“逃げることはいいことだ”という意識を根付かせることを目的とする

◇各部門ごとに一齐に競走し1位を福男(福〇〇)として表彰(※豆まきへの参加は休止)

◇参加者には参加記念品を贈呈

【主催】日蓮宗仙寿院・釜石仏教会 【協力】釜石応援団あらまぎハート

【問合せ】info@kamaishi-ouendan.com

釜石応援団 ARAMAGI Heart <下村> : 090-9101-0812 (メディア担当窓口)

日蓮宗 仙寿院 <住職・芝崎惠應> : 0193-22-1166

取材・観覧エリアはコースの安全確認・確保後に最終確定し、追ってご案内いたします